

24. 地域の人々の繋がりを展開し高齢者の日常的な 困り事を手伝う

グループ名 住友ちょこっと手伝い隊

代表者 近藤 千鶴子

① 活動の目的

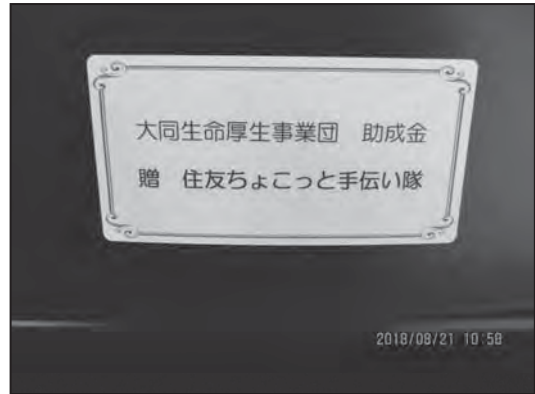
2人に1人が60歳以上、3人に1人が65歳以上の高齢化率36%になる地域で高齢者のみの世帯が増え、日々の生活に支障が出ています。ゴミ出し、買い物、通院、暖房器具の入れ替え、簡単な大工仕事など、業者に頼むほどではないちょっとした困りごとをお手伝いする。

② 活動概要

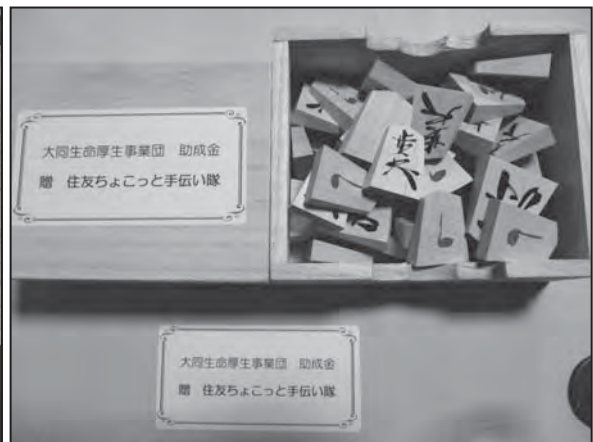
- 日中の高齢者・障害者世帯の方を対象に日々の暮らしの困りごとをちょこっと手伝う。
ゴミ収集場へのごみ出し、電球の交換、食品・日用品の買い出しなど。
- 町内の人と人との繋がりを深めるために将棋などを通して、気軽に集まれる場を設ける。

③ 決算報告書

収入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支出	座椅子 16脚	68,768円
	座椅子台車 2台	2,117円
	碁石 2セット	10,217円
	将棋盤と駒 1セット	8,570円
	将棋の駒 1個	3,970円
	花札 1個	1,463円
	麻雀マット 2枚	7,915円
	碁石袋用	725円
合計		103,745円



座椅子・座椅子台車

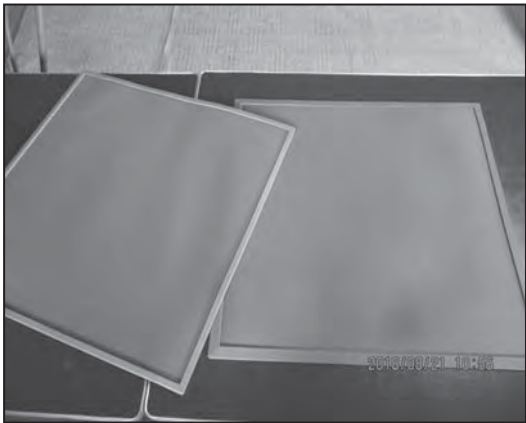


碁石

将棋の駒



将棋盤と駒



麻雀マット



花札